

せん妄における認知障害と予後に関する研究

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

- ① 研究課題名 「せん妄における認知障害と予後に関する研究」
- ② 対象期間 2020年11月～2021年8月
- ③ 実施予定期間 倫理審査委員会承認日～2022年9月30日
- ④ 対象患者 対象期間中に当院精神科を受診しDSM-5を用いて過活動型せん妄と診断された症例
- ⑤ 研究代表者 精神科 部長 澁谷 譲
- ⑥ 当院責任者 精神科 部長 澁谷 譲
- ⑦ 使用する情報等 臨床症状の評価
- ⑧ 研究の概要

せん妄の発症は、認知機能低下、認知症の発症、院内死亡などのリスクを上昇させる。また、せん妄が回復しないケースでは死亡率が上昇するとの報告もある。

せん妄の経過・予後は入院中の死亡、退院先、退院後のQOLと関連することから、予後予測は重要と考えられ、予後は重症度と関連するとされているが、せん妄の重症度評価は簡易でなく実臨床で用いるのは容易ではない。

そこで独自に簡易せん妄認知機能評価（Brief Cognitive Assessment of Delirium）を作成し、その評価とせん妄の予後との関連を検討することを目的とする。

- ⑨ 結果の公表 学会や論文等で公表します。
- ⑩ 個人情報の保護 結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。
- ⑪ 研究の資金源・利益相反 本研究の実施に係る利益相反はありません。
- ⑫ 問い合わせ先

日本海総合病院 精神科 担当者：澁谷 譲

電話(代)：0234-26-2001 E-mail：n-cts@nihonkai-hos.jp